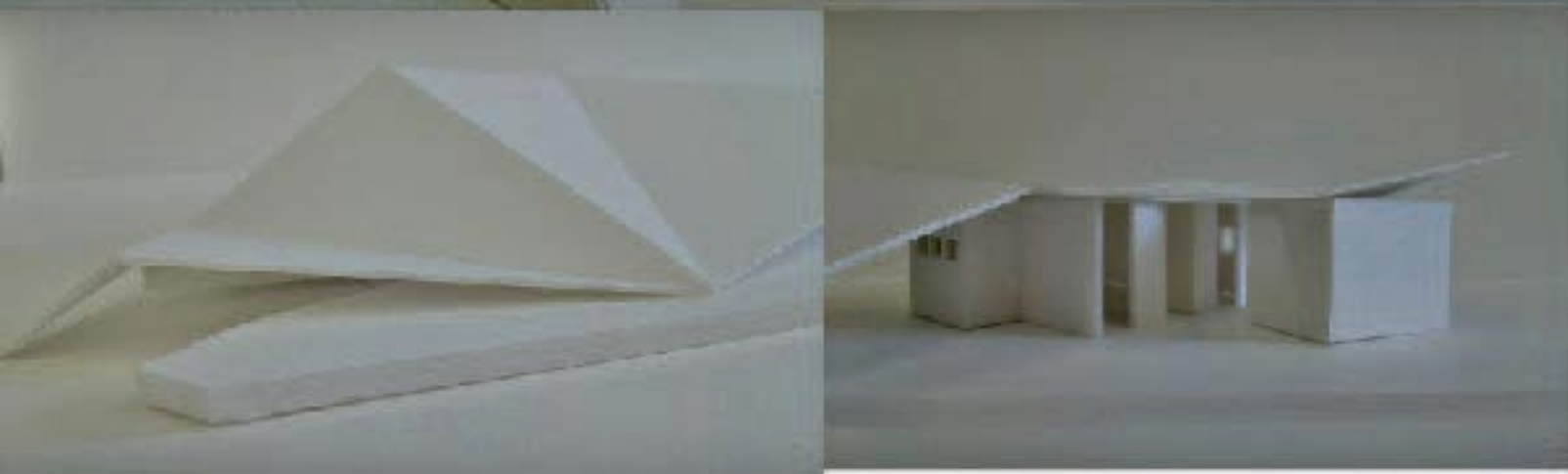


(G+) nature

わたしは、自然のなかの一部として CLT の工法を取り入れたいと考えた。公園のなかの一部の空間として、高齢者や子ども達、大人それぞれの世代が有効活用できる。公園で主に利用されるものとして、一つにトイレがある。公園のトイレは、汚い・暗いなどの諸問題から、敬遠されがちな部分もあるだろう。そこで、自然に柔らかく溶け込むように木製の壁、屋根に特徴があり、屋根を様々な方向に角度をつけることにより建物の内部に光を取り入れやすくしたり、視覚的にも楽しい印象を与える。また、屋根から地面にかけて多用途に使うことのできる家具を据え付け、屋根と見立て、雨の日の中ので遊んだり、雨宿りしたり、低い位置では、座る、立つ、遊ぶことのできる多用途の家具を提案する。また、ジョイント部分はフィンガージョイントとし、様々な角度に変えることができるため、現在の形状から多くの形に変えることができる。



フィンガージョイントを用いることで動きを与える。

